



## 市立新木小学校6年生が「市の農業の未来」について意見文を提出

我孫子市立新木小学校6年生が「我孫子市の農業の未来」についての意見文を市に提出します。

意見文は、5年生から6年生までの2年間、総合的な学習の時間において、我孫子市の農業について様々な機会を通して学んだ子ども達が、市の農業の未来について独自にまとめたものです。

5年生の時には、我孫子市の野菜について調べ、リーフレット「新発見！我孫食フォーラム」や映像を作成し、発信してきました。また、地域のスーパーや直売所の見学を通して「なぜ地産地消コーナーをつくるのか」「地域の方とどのようにつながるお店をつくるのか」や、実際に自分達で野菜を栽培し、おいしいトマトづくり等について学びました。

さらに、市農産物直売所を運営する株式会社あびベジの農家の方から、農業の苦労ややりがい、市の農業の現状、地産地消推進協議会から農家を支援する取り組み等、様々なことを学びました。

6年生の時は、「新体験！我孫食つくり隊」をタイトルにトマト（中玉）を栽培し、新木小産トマトとして販売しました。また、2学期から「再発信！我孫食伝え隊」にタイトルを変更し、新木小産トマトを使用したトマトジャムをつくり、農業まつりなどで販売しました。

このような学習を通じて、児童が「我孫子市の農業の未来」についてまとめたので、今回、ぜひ星野市長に読んでいただきたいと考え提出することになりました。

### 【訪問概要】

- ・日 時：令和2年1月21日（火）16時～
- ・場 所：市役所本庁舎2階 市長応接室
- ・出席者：新木小学校 6年生児童、校長、6年生担任

問い合わせ先  
我孫子市立新木小学校  
教頭 蒲野 毅  
TEL:04-7187-1051